



【第5回地域医療構想等検討会議 資料3】

神奈川県病院経営緊急支援相談窓口の 設置について

健康医療局
令和7年12月

神奈川県病院経営緊急支援相談窓口の設置について

神奈川県内の病院の皆様が抱える様々な病院の経営に関する課題や、補助金などの活用に関する疑問などについて、総合的におこたえする相談窓口を県健康医療局に設置します。地域医療構想を踏まえた病院機能の変更や事業の承継等の秘匿性の高い御相談には、**県の職員が直接対応するとともに**、業務効率化、人材確保、DX化に関するお困りごとへの対応など、幅広い分野について、課題に応じた専門家を派遣します。どんな些細なことでも構いませんのでぜひご相談ください。

相談窓口（令和7年12月17日～）

神奈川県病院経営緊急支援相談窓口（健康医療局保健医療部医療企画課内）

電話：045-285-0730 メール：iryuu.cs.yr8f@pref.kanagawa.lg.jp

URL：<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f6z/byouinkeieisoudanmadoguti.html>

主な相談内容

経営全般に関する相談、事業継続・機能変更に関する相談、経営診断、業務効率化・ICT導入に関する相談、公的制度（補助金）に関する相談など

受託先：医業経営コンサルタント協会神奈川県支部（委託期間 令和8年3月末まで）

（委託期間終了後の継続を希望する場合は費用が発生します）

神奈川県病院経営緊急支援相談窓口の設置について



病院

県エントリーシート受付（令和7年12月17日～）



HPからエントリーシートをダウンロード、県に送付

秘匿性の高い相談（県が対応）



専門家の派遣（受託者：医業経営コンサルタント協会神奈川県支部（R8.3月末まで））

簡易な相談や病院のデータ提供ができない場合など

自院での改善が比較的容易な場合など

自院での改善が困難な場合など

公表データ、情報や一般的な経営判断をもとに助言・情報提供を行う

現地ヒアリングを伴う現状把握・経営資料などにより、経営診断及び改善提案

現地ヒアリングを伴う現状把握・経営資料などにより、経営診断及び改善提案。**伴走支援を行う**

情報提供

終了

経営課題の把握（現地ヒアリング）

現状分析や改善提案

終了

経営課題の把握（現地ヒアリング）

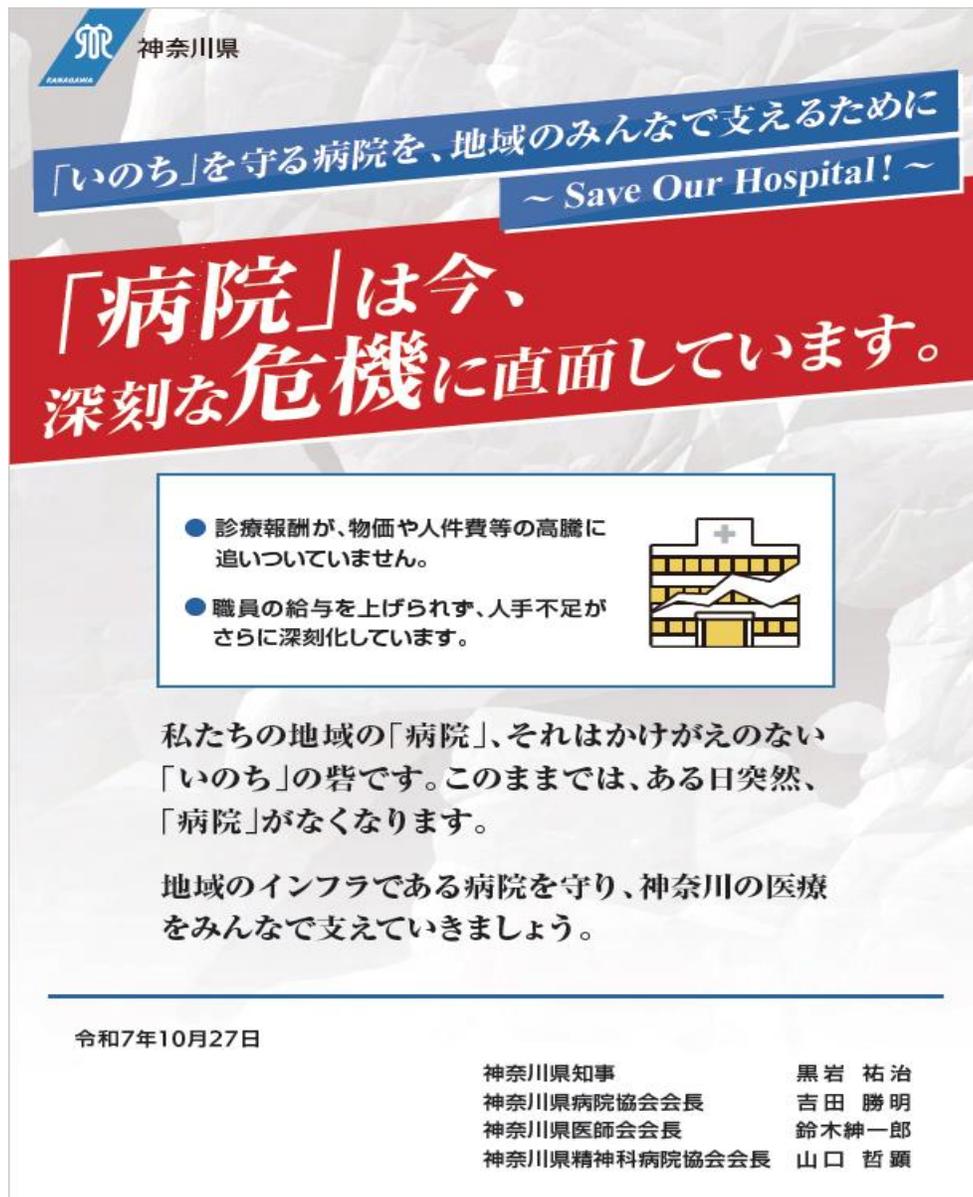
現状分析や改善提案

伴走支援（週1～2回程度）

県の委託事業終了（R8.3末日）

（継続する場合は、病院のご負担）

県委託事業

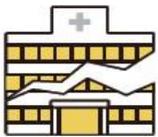


 神奈川県

「いのち」を守る病院を、地域みんなで支えるために
～ Save Our Hospital! ～

「病院」は今、 深刻な危機に直面しています。

- 診療報酬が、物価や人件費等の高騰に追いついていません。
- 職員の給与を上げられず、人手不足がさらに深刻化しています。



私たちの地域の「病院」、それはかけがえのない「いのち」の砦です。このままでは、ある日突然、「病院」がなくなります。

地域のインフラである病院を守り、神奈川の医療をみんなで支えていきましょう。

令和7年10月27日

神奈川県知事 黒岩 祐治
神奈川県病院協会会長 吉田 勝明
神奈川県医師会会長 鈴木紳一郎
神奈川県精神科病院協会会長 山口 哲顕

神奈川県から 県民のみなさまへ

- 1 病院が深刻な経営危機に直面していること、人材不足など医療資源には限りがあることについて、ご理解をお願いします。
- 2 特に救急医療については、必要な方が速やかに受診できるよう、ご協力をお願いします。


平日・日中の診療時間内の受診・病状説明にご協力を



かながわ救急相談センター（#7119）のご活用を
令和7年11月からWebでも緊急度の判定ができるようになります
- 3 医療機関はあなたの力を必要としています。看護師等の資格をお持ちの方はもちろん、資格のない方も、医療事務職や看護補助者など、活躍の場があります。神奈川県内の医療機関で働いてみませんか。

看護職員、看護補助者の方はこちら
ナースセンター
<https://www.kana-kango.or.jp/nursecenter/>



神奈川県は、地域の「いのち」を守る病院を しっかり支援していきます。